Panasonic

Space Player 簡単セットアップ マニュアル

本マニュアルは、Space Player を簡単にセットアップできるように制作したものです。 ここでは動画ファイルをSDカードを使って投映する方法をご紹介します。 映像マニュアルもありますので、そちらも参照してください。



リモコン

ポイント 高所での作業の場合、 脚立なども必要となります。

step**1** SDカードの 準備

Space Player本体

パソコン等を使い、使用する動画ファイルをSDカードに保存します。

SDカード

●本機で使えるメモリーカード

六角レンチ



SDメモリーカード (2GB)



SDHCメモリーカード (4/8/16/32GB)

step 2 本体の設置





レバーA/Bのある側を、配線ダクトの突起がある側と反対に位置するように設置します。

※本機の取り付け/取り外しは、配線ダクトの電源を切ってから行ってください。

ポイント 必ず左図のレバーAを 先に操作してください。



step 3 SDカードを 入れる



カードの表を上にして、角が欠けた方からSD カードスロットにしっかりと挿し込みます。

※SDカードの抜き差しは、スペースプレーヤー 本体の電源を切った状態で行ってください。 step**4** 電源を 入れる





①配線ダクトの電源を入れます。→インジケーターが赤色に点灯。



②本体もしくはリモコンの 電源ボタンを押します。 →インジケーターが**緑色**に点灯。

step 5 投写モードを メモリー ビューワーに 切り替える 初期設定では、電源を入れるとメモリービューワー画面が投写されます。 メモリービューワー画面が表示されない場合は、【メモリービューワー】ボタンを押します。



349:277
7021299412-17 Moracut Prime AP
147:1-15 Moracut Prime AP
147

メモリービューワー

メモリービューワーは、SDカード内に記録されている静止画または動画を投写する機能です。こちらの画面で投写する動画を選択できます。

step 6 映像の調整 ①六角レンチを用いて本体部の向きを 調整して投写位置を調整します。

ポイント

水平回転固定ねじ(1か所)とポールジョ イント固定ねじ(2か所)で調整します。



水平回転 固定ねじ×1

ーポールジョイント 固定ねじ×2

※ここからは、投写した画面を見ながらのリモコン操作をしてください。

②【フォーカス】ボタンを押してフォーカスを【 ▲ ▼ 】ボタンであわせます。

③【ズーム】ボタンを押して、投写サイズを【▲▼】ボタンで調整します。

④[メニュー]→[セットアップ]→[台形補正]→[水平垂直補正] もしくは[コーナー補正]を選択し台形ひずみを補正します。 ポイント 🏅

[水平垂直補正]または[コーナー補正]を調整後にもう一方の調整を行うと、元の調整値はリセットされます。

(S)ズーム、台形補正の調整によりフォーカスがあわなくなる場合がありますので、再度フォーカスをあわせます。

裏面 step 7 へつづく

■お問合せ

step 7 動画を 再生する メモリービューワー画面からファイルを選択し【決定】ボタンを押すと、動画が再生されます。 また、再生中に【戻る】ボタンを押すと、動画の再生を停止しメモリービューワー画面に戻ります。





ポイント。

再生中に【決定】ボタンを押すと、再生 を一時停止します。もう一度押すと、停 止した位置から再生を再開します。

ポイント

一つの動画ファイルだけを繰り返し(リピート)再生する場合は、フォルダの中にそのファイルだけを入れておきます。

知っておきたい設定

プロジェクターとリモコンのID設定

本機を複数台並べて使用する場合、それぞれの本体に個々のIDナンバーを設定することにより、1つのリモコンで同時制御や個別制御ができます。本体のIDナンバーを設定したあと、同じIDナンバーをリモコンに指定してください。

本体

[メニュー]→ [セットアップ]→ [プロジェクターID]→ID番号を選択します。

リモコン

<ID SET>→5秒以内に、本体側で設定した1桁のIDナンバーを、数字<1>~<6>ボタンで設定します。





配線ダクトの電源を入れるだけで、SDカード内の動画を再生させる設定

- ①[メニュー]→[セットアップ]→[起動方法]→"オン"を選択します。
- ②[メニュー]→[セットアップ]→ [スタートアップ入力選択]→ "メモリービューワー"を選択します。
- ③[メニュー]→[メモリービューワー]→ 「自動再牛]→"オン"を選択します。





スピーカーの接続

①<AUDIO OUT>端子にオーディオ機器を接続します。

ポイント

本機はスピーカーを内蔵していません。音声は、<AUDIO OUT>端子に接続した外部の音響システムから出力できます。

ポイント .

オーディオ機器の電源を切ってから ケーブルを接続してください。



②音声出力の調整をします。

本体

[メニュー]→[セットアップ]→[音量設定]→[音量]→"音量"のレベルを調整します。

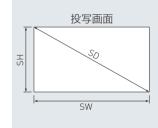
リモコン

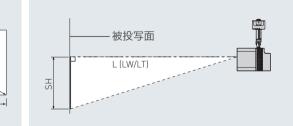
<音量+>/<音量->ボタンで "音量"のレベルを調整します。

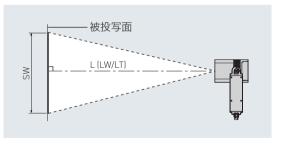




投写関係寸法について







ポイント

表に記載の寸法は若干の誤差があります。また、 [台形補正]使用時は、所定の画面サイズよりも小さくなる方向で補正されます。

L(LW/LT)	投写距離(投写レンズ面から被投写面までの距離)(m)
SH	画面高さ(m)
SW	画面幅(m)
SD	画面対角サイズ(m)

LW: 最短投写距離 LT: 最長投写距離

画面アスペクト比 16:10 のとき

	投写画面サイズ	投写距離(L)		
対角(SD)	高さ(SH)	幅(SW)	最短(LW)	最長(LT)
0.76(30型)	0.404	0.646	0.95	2.10
1.27(50型)	0.673	1.077	1.61	3.52
2.54(100型)	1.346	2.154	3.26	7.07
3.81 (150型)	2.019	3.231	4.91	10.63
5.08(200型)	2.692	4.308	6.55	14.19